

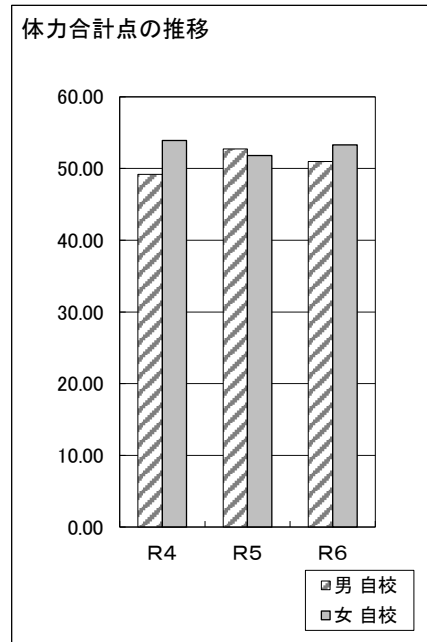
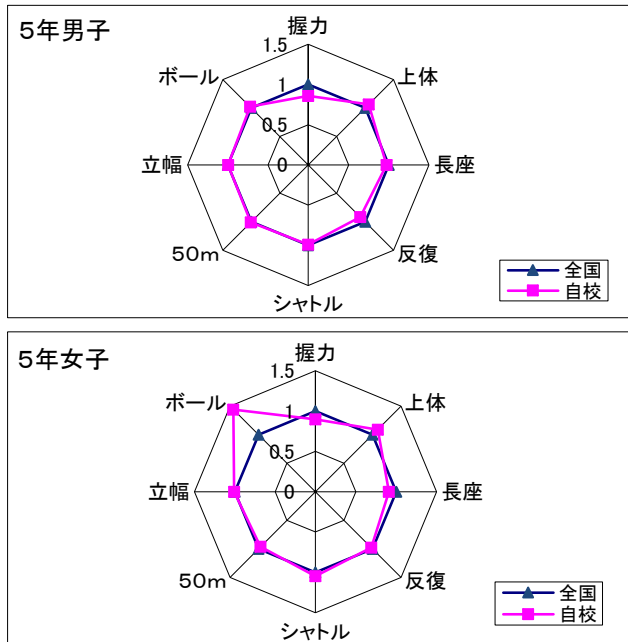
学校名

小04 広小学校

1 自校の実技結果と全国平均との比較

学年	性別		R6平均値								体力合計点		
			握力 (kg)	上体 (回)	長座 (cm)	反復 (点)	シャトル (回)	50m (秒)	立幅 (cm)	ボール (m)	R4	R5	R6
5年	男	全国	16.02	19.19	33.79	40.67	46.90	9.50	150.46	20.74	52.29	52.60	52.54
		自校	13.75	20.38	32.85	37.23	46.46	9.39	150.17	21.23	49.20	52.75	51.00
		比較	△	○	△	△	△	○	△	○	△	○	△
	女	全国	15.78	18.16	38.21	38.71	36.60	9.76	143.18	13.15	54.32	54.29	53.93
		自校	14.19	19.81	34.75	37.88	38.31	10.13	144.31	18.94	53.90	51.80	53.31
		比較	△	○	△	△	○	△	○	○	△	△	△

※全国平均以上の種目…○ 全国平均未満の種目…△



2 重点種目の結果についての分析

呉市の重点種目	中学校区の重点種目 ※義務教育学校は、自校の重点種目	自校の重点種目 ※義務教育学校は、前期課程の重点種目
50m走	上体起こし	20mシャトルラン
〈成果と課題〉 前年度と平均値を比較すると、男子は記録が0.09秒伸びて、女子は0.18秒下がった。男子は全国平均を上回ったが、女子は下回った。男女間に差が見られた。女子の低位児童の底上げが必要である。	〈成果と課題〉 前年度と平均値を比較すると、男子は記録が2.99回伸びて、女子は2.35回伸びた。男女ともに全国平均を上回った。引き続き体力の向上を図っていく。	〈成果と課題〉 前年度と平均値を比較すると、男子は記録が3.81回伸びて、女子は8.47回伸びた。男子は全国平均を下回り、女子は上回った。男子の低位児童の底上げが必要である。

3 児童質問紙調査の結果及び分析

運動やスポーツをすることが好きな児童の割合			朝食を毎日食べる児童の割合			1週間の総運動時間が60分以上の児童の割合		
男子	全国	93.3	男子	全国	81.3	男子	全国	90.8
	自校	93.4		自校	82.2		自校	82.2
女子	全国	86.2	女子	全国	79.5	女子	全国	84.0
	自校	89.6		自校	85.4		自校	85.4
〈成果と課題〉 ・男女ともに全国平均を上回った。 ・体育科の授業で、「くれ・チャレンジマッチ・スタジアム」のダッシュリレー等の走種目、発達段階に応じた持久走、認定表を活用したなわとび運動等に目標をもって取り組ませたり、体育朝会を全校で行ったりして、運動に親しませたことが効果的であったと考えられる。			〈成果と課題〉 ・男女ともに全国平均を上回った。 ・基本的生活習慣を定着させるために、児童や保護者に朝食を毎日食べているかのアンケートを定期的に行っている。その朝食への意識を高めることができていると考えられる。			〈成果と課題〉 ・男子は全国平均を下回り、女子は上回った。 ・男子は0分の児童の割合が全国よりも高かった。 ・委員会活動や体育朝会を通して、外遊びを奨励するとともに、家庭とも連携し、児童が放課後や休日にも運動しようとするきっかけづくりを行っていく必要があると考える。		